

10_{月号}

研究 Institutional Research Report IR レガート

東海大学



東海大学URAオフィス 〒 259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1 担 当 : 山田実俊、荒砂茜 Email: ura-tokai@tokai.ac.jp



共同研究と受託研究による産学官連携力の分析

究者が研究資金を獲得する方法として2025年6:から産学官連携力の分析について報告いたします。 く、大学が民間企業や自治体などと協力して研究を ます。

そこで本レポートでは共同研究と受託研究の観点:受入額(千円)や件数を比較しました。

月号では科学研究費助成事業(科研費)につい:大学における「産学官連携による共同研究強化のた めのガイドライン」に基づく取組の状況や産業界と ました。研究資金を獲得する方法は科研費だけでなこの連携実績などのデータをまとめた「大学ファクトブ ・ ニック2025」(https://www.meti.go.jp/policy/inno-する「産学官連携による共同研究」も重要となってい: vation_corp/daigaku_factbook.html)を用いて、 東海大学と他大学(9大学)の共同研究と受託研究の

共同研究・受託研究の受入額・件数の比較(2022・2023年度)

共同研究						
大学名	2022年度		2023年度			
	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数		
東海大学	384,871	219	369,001	229		
青山学院大学	91,283	53	80,244	50		
中央大学	432,545	179	375,568	141		
法政大学	115,408	53	69,166	51		
慶応義塾大学	3,864,952	1493	3,664,687	1488		
近畿大学	154,172	185	191,534	235		
明治大学	193,386	134	199,138	146		
立教大学	15,514	14	24,522	16		
帝京大学	76,074	76	111,081	77		
早稲田大学	1,983,879	785	1,958,547	822		

東海大学の2022年度の共同研究の受入額は 384,871千円、2023年度は369,001千円でした。約 1,500万円の減少で、2020年から2022年までは増加 傾向でしたが、小さな減少が見られました。一方、件 数については2022年度が219件、2023年度が229件 で増加していました。受入額が減少したことは残念 ですが、件数が増加していることで、東海大学の研究 が世間に広がっていくことが期待できます。

東海大学の2022年度の受託研究の受入額は 880,920千円、2023年度は1,025,884千円でした。約 1億5,000万円の増加で、2020年から2022年までは 減少傾向でしたが、大きな増加が見られました。一 方、件数については2022年度が198件、2023年度が

受託研究						
大学名	2022年度		2023年度			
	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数		
東海大学	880,920	198	1,025,884	184		
青山学院大学	149,365	28	140,337	21		
中央大学	343,716	44	461,551	36		
法政大学	273,807	56	272,097	63		
慶応義塾大学	11,855,499	771	11,894,182	800		
近畿大学	1,019,380	528	1,118,386	505		
明治大学	404,659	89	491,543	97		
立教大学	185,896	24	221,994	19		
帝京大学	949,455	185	189,655	122		
早稲田大学	6,766,224	447	7,916,536	446		

184件で減少していました。件数が減少したことは残 念ですが、受入額が増加していることで、東海大学に 大規模な研究を受託していることが期待できます。

他大学と比較すると、慶応義塾大学や早稲田大学 のように規模の大きい大学が多くの共同研究・受託 研究を実施していることがわかり、東海大学は10大 学の中では共同研究・受託研究どちらも受入額・件 数で4番目という成績でした(2023年度)。しかし受 入額・件数の差が顕著であるため、1件当たりの受入 額(=受入額/件数)を求め、大規模な共同研究・受託 研究があるかという観点で比較しました。

| 共同研究の1件当たりの受入額の比較(2023年度)



東海大学の2023年度の共同研究の1件当たりの受 入額は約1,611千円(民間企業:1,673千円、大企業: 2.006千円、中小企業:955千円)でした。東海大学は10 大学で中小企業を除いて4番目と上位の実績にいるこ 受託研究の1件当たりの受入額の比較

とがわかりました。地域の知の拠点として経済発展に 貢献することを期待される私立大学として、中小企業と の連携の深化も期待されます。

(2023年度)



東海大学の2023年度の受託研究の1件当たりの受 入額は約5,575千円(民間企業:1,135千円、大企業 1.136千円、中小企業:1.134千円)でした。民間企業以 下の受入額が全体と大きく異なる理由としては公的研 究費 (競争的研究費など) がうまく取れていたことが考 えられます。他大学と比較するともうひと踏ん張りとい う位置付けであることがわかりました。しかし、外国企 業との受託研究では全国大学で受入額8位、件数18位 と上位に位置付けています。